

## 4. いじめ解消の手がかりを求めて



では、学年を追って深刻化するいじめを解消するために、どんな対策を講ずればよいのだろう。

子どもたちは、自らのいじめられ体験を通して、いじめを教師が黙認していたのではなくなるばかりだと考えているようだ。前出

図21のデータにも、「いじめられっ子がいたら担任に知らせてやる」と教師の力を頼みにしている子が多くいた。では、いじめに対して教師はどんな指導をするのが最も効果的だと思うのか、子どもたちにたずねてみた。

### 教師にどうしてほしいか

図22を見ると、困ったことに、子どもたちの側にも、これといった思案はなさそうなようである。いじめられている子どもに対する教師の働きかけも、いじめる側に対するそれも、「ききめがある」と答える子どもは半数にみたない。教師が「知らないふりをして黙っていると、もっといじめはひどくなるだろう(71%)」しかし、といって注意やお説教

が効果があるとも思っていない。

さらに図23に掲げたように、学年を追うに従って、いじめへの対策について、子どもの見方が少しずつ変化していくことに気づく。まず「いじめる側に働きかけたほうがききめがある」と答える割合は学年が上がるほど少なくなり、逆に、「いじめられている子どもへの働きかけが効果的」と考える者が増

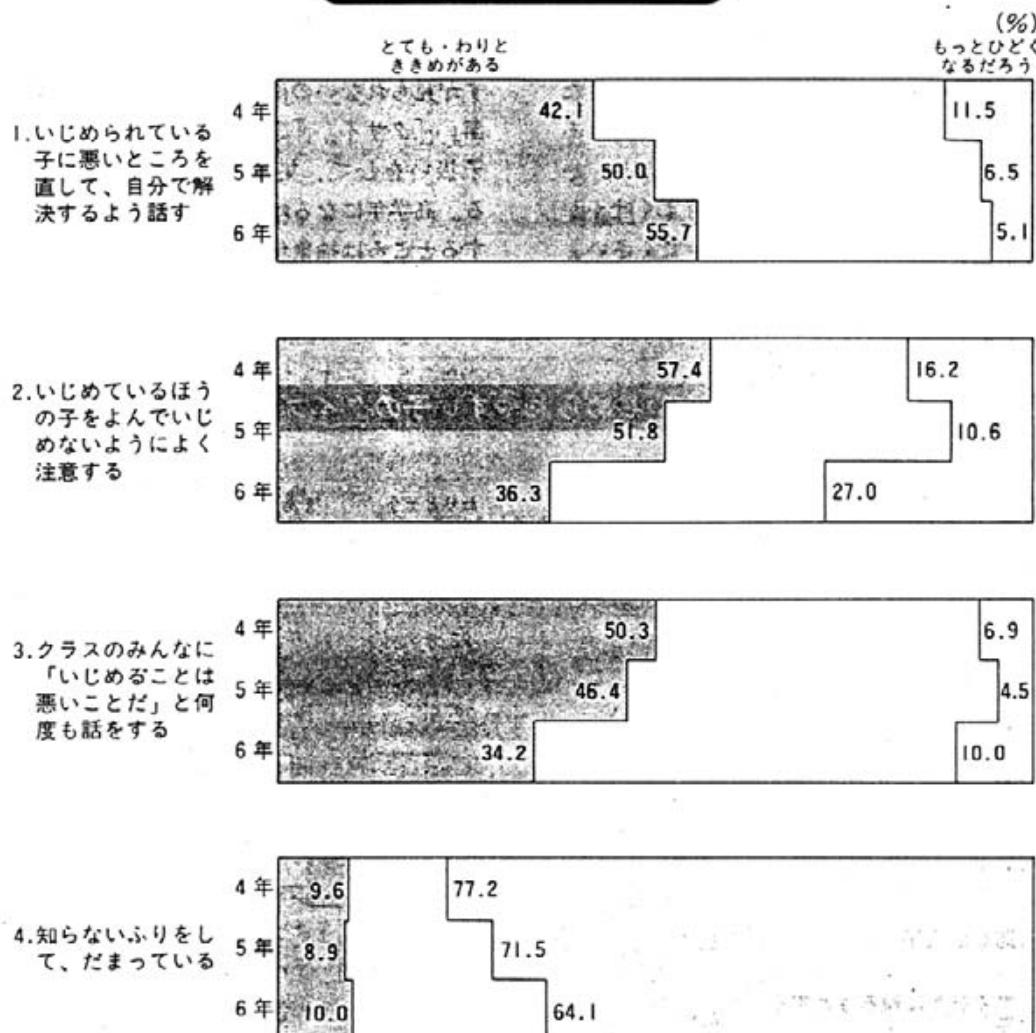
えていく。いじめっ子に注意したら、事態はもっとひどくなるだろうとする子どもの割合は、6年生では27%にもなるが、ほんとうにそうなのだろうか。むろん単純に、教師がいじめている側にお説教したり、クラス全体に注意したりして、解決するようなやさしい問題でないことは、確かに。しかし、いじめる側は悪いが、いじめられる側にもそれなりの理由があるのだから、まずそれを本人が直すか、直すように周囲が援助すればよい、と

考える子どもたちの発想がおそろしいと思うのだ。言い換えれば、いじめる側に回っている子どもたちは、「あいつが悪いのだから」といじめを正当化し、心の痛みをたいして感ずることなく、いじめ行為をエスカレートさせるような土壌が、今日子どもたちの間にでき上がっているのではなかろうか。こうした子どもたちの心の動きに、教師はどう対応しなければならないか。これはさしつけで解決しなければならない問題と思われる。

図22・先生はどう対応したらよいか

	とても ききめがある	わりと ききめがある	あまり ききめがない	(%) もっといじ めがひどく なるだろう
1.いじめられている子に、 悪いところを直して自分で解決するよう話す	16.5	32.9	42.9	7.7
2.いじめているほうの子をよんで、いじめないとよく注意する	13.5	34.9	33.5	18.1
3.クラスのみんなに「いじめることは悪いことだ」と何度も話をする	8.9	34.5	49.4	7.2
4.知らないふりをして、だまっている	5.3	19.7	70.7	4.3

図23・先生の対応のききめ



## いじめられやすい子のタイプ

いじめが発生するのは、近くは学級経営の失敗であり、遠くは今日の子どもたちが置かれている社会的状況がもたらす数々の問題点からのものだろう。

しかし、子どもたちがとらえているように、本人自身の中に問題がないわけではない。いじめられやすいタイプ、とでもいうべきものがあることは確かだろう。そこで、子どもたち

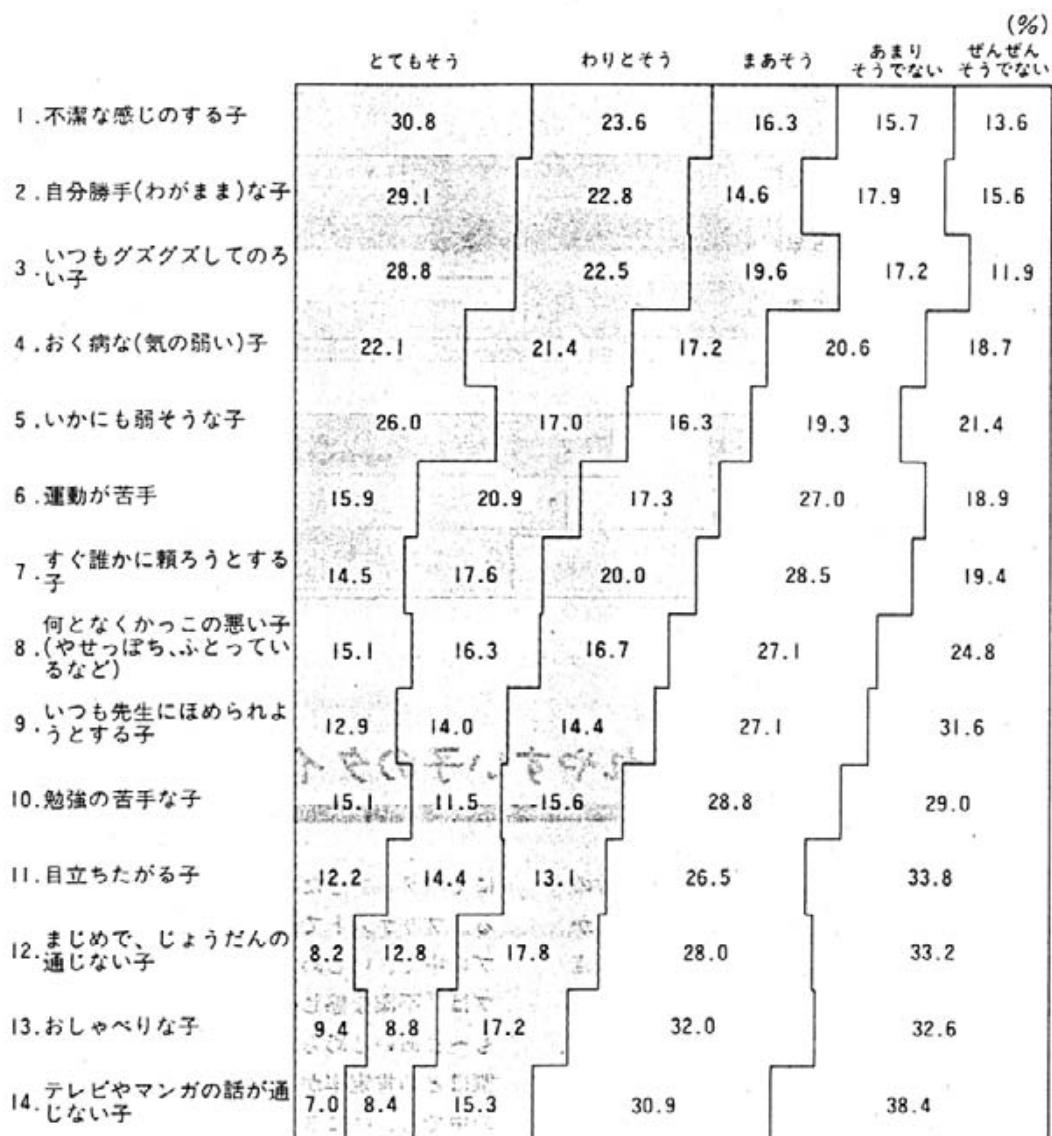
にそのタイプをたずねてみたのが、図24である。プリテストで選んでおいた14項目のタイプの中で、いじめられっ子のパターンのトップは「不潔な感じのする子」である。「とても~まあいじめられやすい」まで含めると7割ほどの肯定率がある。前述のいじめの事例の中でも、特に3、4年生あたりから「不潔」「クサイ」「きたなーい」と騒ぎたて、仲間

はそれにされるケースが目立つ。

しかし、一口に「不潔な感じの子」といっても、発達的に少しずつニュアンスが違ってくる。確かに、1、2年生の段階でも「きたない」「クサイ」と嫌われるいじめの例はあった。しかし、「髪がクチャクチャだし、ハンカチも汚ない」とか「給食の時よく吐くから」、「お風呂に入ってないみたいでくさい」といったように、実際、基本的生活習慣のし

つけができていなかったり、保護者のケアが十分でない子が対象とされていた。それが、5、6年生になると、客観的にそうしたようすが見られないのに、小さなきっかけから「不潔」「クサイ」「〇〇キン」と大げさに異分子扱いをして、集団から疎外するようになる。高学年になるとほど「不潔な感じ」の意味するところは抽象化され、そのイメージを消すことがそう容易でなくなってしまう。

図24・いじめられやすい子のタイプ



また、次の「自分勝手な子」がいじめの対象とされる例も多い。ある時期、自分勝手なことばかりして、時に弱い子を家来のようにこきつかっていた子が、だんだんクラス内で反発を買うようになる——など、学年が上がるにつれ、集団の動きをうまくつかめないタイプの子がここに含まれる。

その後に続く項目を見ると、「グズグズしてのろい」「臆病」「いかにも弱そう」「運動が苦手」「すぐ誰かに頼ろうとする」……と身体的にも心理的にもひよわで、どこかつけこまれやすい未熟さを表面にあらわしている。

る子どもたちのイメージが浮かぶ。

しかし考えてみれば、こうした欠点のいくつかは、多少ともたいていの子どもの中にあるのではないか。つまりこうしたレッテルをはられてしまう可能性は、どの子の中にもあるのである。すると、いつ自分もいじめの対象にならないとは限らない。それなら誰かをとりあえずスケープ・ゴートにしておけば、自分が目標にされる心配はない。こうした心理が、いじめの裏にひそんではいないだろうか。

## いじめをどうしたら

いま、いじめられている子は、どんな気持ちでいるのだろう。想像はできる。しかし、いじめは深く潜行して発生する性質をもっているので、その気持ちもなかなか当事者からは聞き出しあり。図25は、そうした胸のうちの一端を示す結果である。①仲間はずれにされるのではと心配、②学校を休みたい、③1人のほうが楽しい、④友だちを作るのが苦手、という4つの気持ちについて「しょっちゅう」ときどきある」と答えた者の割合である。これを、①今いじめられている子、②過去にいじめにあった子、③いじめられ体験のない子、の3群にわけて、図に記した。

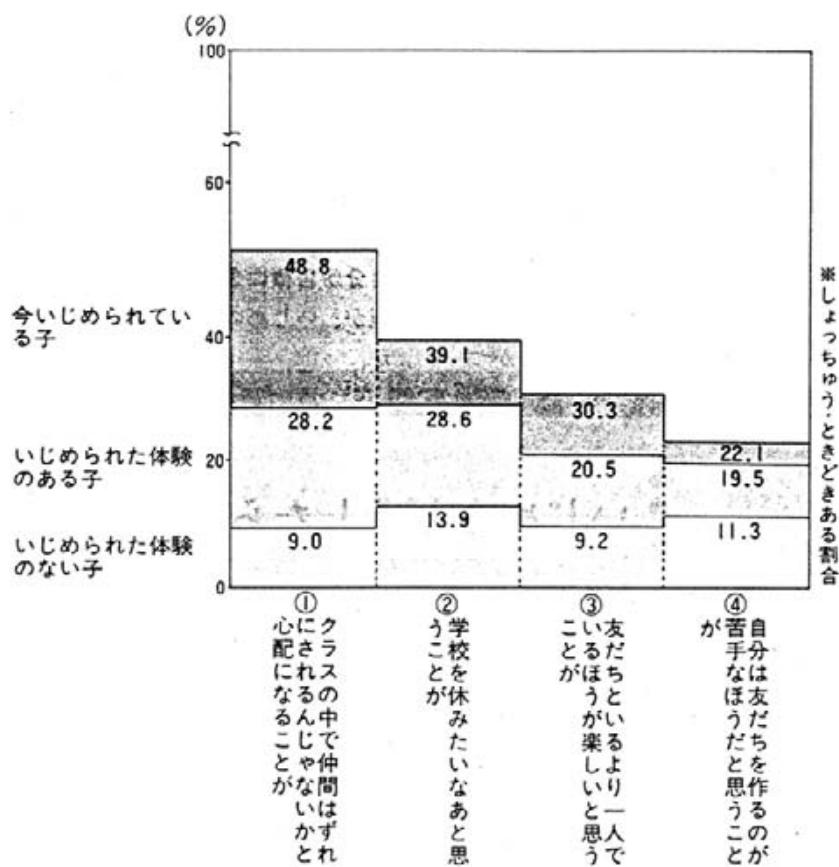
図が示すように、今いじめられている子どもの反応は、どの項目も他の2群をひき離して高い。しかも、いじめられ体験のない子が、3群の中でいちばん安定した状態でいるのは当然としても、過去にいじめられ体験をもっている子どもは、両群のちょうど中間くらいの不安状態にある点に注目しなければならないだろう。つまり、いじめの体験は後にも尾をひいて、何らかの意味で子どもたちの心に傷を残すとみたほうがいいだろう。

また、4つの項目の中で、「友だちに仲間はずれにされるのではないか」「学校を休み

たい」という気持ちが、いじめられ体験のある子の中で、他の2つの項目をひき離して高い点も気がかりである。いつその体験をしたかはさまざまであるが、とにかく仲間を失った痛手からぬけきれずにいるようすが見いだされる。

いじめが不幸にして起こってしまった場合、教師が直接間接に、その問題に対して適切に対応することの重要性はむろんだが、一度起こったいじめが、かくも子どもの心の中に尾をひくとすれば、まずいじめの発生しないような学級経営こそが、いま教師に負わされた第一の課題ではなかろうか。それには、①弱いもの、ダメなもの、に対する愛情やいたわりの心を、まず教師自身がもつことで、その心を学級の全ての子どもたちのものともしていくこと、②自分と違った存在への許容性の幅をひろげるために、一人ひとりの子どもの個性を大切にしてやる態度を、教師自身が自分の中に育てること、③友人をいじめて楽しむことをしなくてもすむように、他に子どもの楽しく健康な生活を保障してやるよう大人の側で努力すること、④いじめが起こったら、まず本人が担任に話すことのできるような信頼関係を、担任と子どもとの間に創り出すこ

図25・いじめられた体験と学校への適応



と、⑤どんな場合でも、ひそかに深いいじめられている子どもの支援や支持をしていくことが、まず基本的に大切なこと。その上で、外（いじめている子）に対しての対応は、

ケース・バイ・ケース、柔軟に行うこと。それらかいじめへの対応策として最も大切なことではなかろうか。

# 講座● 子ども調査入門②

## 調査への第一歩

●放送大学教授

●深谷昌志

### 調査仮説をたてる

調査というと、アンケート用紙を配り、コンピューターで集計して、Aの意見について賛成の人何10%という形で結果を発表する形を連想する。たしかに、いわゆるアンケート方式が調査のもっともオーソドックスなスタイルで、実際にも、使用される機会が多い。しかし、調査にはさまざまな方法があるから、テーマにあわせて適切な調査の方法を採用するのが望まれよう。

子どもの遊びを例にとって考えてみよう。子どもたちの遊びが、群れをなす形から孤立化へと変質し、ギャング集団が喪失した。そして、こうした遊びの変質が、子どもたちの人間形成に歪みを与えていたといわれる。

経験的に考えて、こうした指摘がもっとも

だと思う反面、実際にそういえるのか。仮りに、子どもたちの遊びが孤立化したのだとしたら、その背景にどのような要因が潜み、そして、問題点は何かなどを、自分の目や耳、そして手足を使ってたしかめてみる必要があろう。

どんなすばらしい考え方であっても、それをたしかめるまでは調査仮説にすぎない。仮説はあくまで仮説であるから、異端の見方や意表をつく考え方であってかまわない。

- ①遊び場のなきが、子どもから遊びを奪ったのではないか
- ②遊んでいないとしても、子どもたちの遊ぼうという気持ちはおとろえていない
- ③子どもから遊びを奪ったのは、塾通いであろうから、塾通いをしていない地域の子どもたちは遊んでいるにちがいない

などが、調査仮説の具体例となる。

そして、こうした仮説をたしかめるところから研究が始まる。換言するなら、仮説をもたない研究はありえないのであり、前回の内容に言及するなら、問題意識をしづらりこむと、調査仮説が生まれる。それをたしかめるのが研究となる。

この場合、「たしかめる」とは何かが問題となるか、それは、誰でもが納得できる証拠を揃えることだと思えば納得できよう。したがって、研究とは、

調査仮説（主観的に仮説をたてる）



たしかめる（客観的に証拠を揃える）  
という主観から客観へと推移し、そして、結論を出す過程と考えられる。

正直にいって、教育研究の現状を見ると、調査仮説がしっかりしていないのと、証拠固めのものが多い場合が少なくない。そのため、問題意識が、そのまま結論となりやすい。どんなにしっかりとした調査仮説をたてても、現実をたしかめてみると仮説と異なる場面が生まれてくる。そこで、仮説と現実とを照らし合わせる作業が必要となる。

先ほど調査仮説としてあげた①の「遊び場のなさが、子どもから遊びを奪った」を例に求めると、都市の子どもたちを対象として資

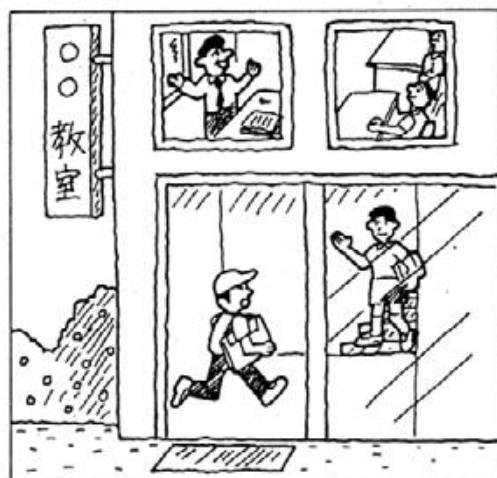
料集めをすると、大づかみにすれば、調査仮説の正しさが立証されよう。しかし、遊び環境の恵まれた山村で、子どもたちが遊んでいない状況に接すると、遊び場のなき以外に遊び喪失の原因を求める態度が必要となる。つまり、①の調査仮説は、ある範囲についてはあてはまるが、それだけで説明のつかない現象が認められるのがわかる。

### たしかめるということ

それと同じ傾向は、遊びの調査仮説としてあげた③、つまり、塾通いと遊びとの関係についても指摘できよう。東京の子どもなどをイメージにおくと、塾通いをしている割合と遊びとの間に反比例の関係が認められる。すなわち、通塾率が高まるにつれて、外遊びをする子どもの割合は減少する。遊ぼうとしても、友だちが塾へ通っている。そして、友だちが帰宅するころ、こんどは自分が塾へ行くという形で、時間が分断される。それが遊びのなきを招くという図式である。しかし、こうした関連も、塾通い率の低い地域でも、子どもたちが遊んでいない事実の前には説明力が乏しくなる。つまり、通塾率の高さ以外にも、遊びの喪失をもたらす要因が存在しているのである。

考えてみると、①の「遊び場のなさが遊びを奪う」や③の「通塾率の高い地域の子どもは遊んでいない」は、誰でもがすぐに気がつく仮説であり、仮説としての新鮮さに欠ける。したがって、①と③をたしかめているうちに、遊び場のなさや塾通い以外にも、子どもたちから遊びを奪っている要因があり、それは、家庭の居心地の良さやテレビの普及である可能性が強いというような仮説が引き出され、それをたしかめ始めると、遊びの研究も一段と深まりをみせ、研究らしい感じになる。

今まで、調査仮説をたしかめることが研究で、たしかめることは証拠集めだと指摘してきた。それでは、証拠を固めるとは、どんな作



業なのか。遊びに例を求めて、具体例をあげてみよう。

もう一度、初心へ戻り、遊びのなきをたしかめる。あるいは、子どもたちが遊んでいないのはたしかだとしても、それがどの程度なのかを調べる。そうした証拠固めの場合、とりあえず、以下のような方法が、浮かんでくる。

① 地域、あるいは、校区内の公園や子どもの集まりそうな場所へ行き、子どもたちの遊びの状況を調べる

② こうした調査を、曜日と時間を決めて、半年間、積み重ねていく

③ 校区と条件のよく似た他の校区をたずね、放課後の状況を調べる

④ 校区と条件をことにする校区の状況を調べる

⑤ たんに地域を見てまわるだけでなく、ある学級、もしくは、ある学年の子どもたちに、簡単なアンケート用紙を配って、前日の帰宅後の過ごし方をたずねる

⑥ もう少し対象を拡大して、学校のすべての子どもたちに、⑤よりきちんとしたアンケート用紙を作成して、協力を求める

⑦ 地域的な条件をことにする学校の子どもたちにも協力してもらう

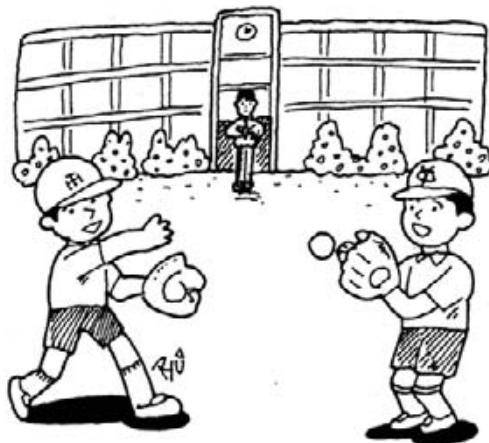
もちろん、この他にも、さらに本腰を入れた証拠固めの形としては、

⑧ 昔の子どもたちが、本当に遊んでいたのかどうか、おとなたちを対象とした調査を実施する

⑨ 子どもたちの遊びの姿を求めて、諸外国へ取材に出かける

⑩ 親と子とを対象に、遊びについての気持ちを立体的にとらえる

などの方法が考えられよう。⑧～⑩になると、研究者がひとりだけで処理できるテーマというより、何人かがチームを組み、何年かかけ



て取り組むような大きな研究テーマとなる。

ここでは、とりあえず、校区の公園へ出かけて観察する形(①)から、海外取材(⑨)まで、さまざまな形の証拠集めの方法があることを紹介してきた。

そして、ここで指摘しておきたいのは、調査というと、⑧～⑩のような大規模な取り組みを連想しやすい。しかし、②などを、方法的な正確さに留意して積み重ねれば、⑧～⑩に匹敵する研究となりうる。例えば、木曜日の4時から30分、児童公園で遊んでいる子どもの姿を、半年、そして一年と、追い求めていく。もちろん、雨の日も、寒い日、暑い日もあるから、こうした気象条件も記録しておく。こうした記録は、類似したデータが乏しいだけに、それだけでも貴重な研究資料であろう。

事実、昭和30年代の後半、小学4～6年生が、放課後、どんな生活を送っていたのかがわかれば、それがある地域の限られた資料であるにせよ、データとして信頼のできる正確さを備えていれば、貴重な研究資料になりうる。しかし、今となっては、こうした生活の再現は不可能に近い。

## 調査における量と質

ある校区の公園を対象として、子どもたちの遊ぶスタイルを追いかける。こうした接近

法が科学的な正確さを伴っていれば、十分に研究となりうる。そうだとしたら、あるひとりの子どもの放課後の過ごし方を克明に記録すれば、それもひとつの重要な資料集めの方法となる。

もっとも、実際にある特定の子どもの放課後を一定期間追跡していくのは、考えられるほどやさしくはない。しかし、そうしたむずかしさを考えないとすれば、証拠のための資料として、質の良い資料といえよう。

もう少し具体的に考えてみよう。東京と大阪、そして高知、仙台、もちろん、その他のどこでもよいが、こうした何人かの先生方が歩調を揃え、学級の中の誰かをマークして、その子の放課後の生活を、週に1回、水曜日の記録をとる。もちろん、時系列を追って、できるだけ克明に記録することが重要だが、こうした記録を3か月続ければ、トップレベルの研究成果が期待されよう。

もちろん、こうした指摘に、すぐに反論が生まれてこよう。クラスの1人をマークするといっても、どんな子を分析対象とするかによって、調査結果がことなるというような反論である。このさい、それぞれの先生が、学級の中で、いちばん遊ばない子、あるいは、遊びそうな子を選んで、調査を始めるのも、



ひとつつの方法であろう。遊ばない子をとりあげた場合では、極端かもしれないが、こんなに遊ばない子どももいるという角度からのデータとなるし、それとは逆に、遊ぶ子どもを対象とした時には、遊ばない子どもが多いといつても、これくらい遊んでいる子どももいるという意味での資料となろう。この他にも、平均的な子どもを選んで、という形もありうるが、こんどは、何が平均かといった新しい問題が生まれてくる。

このように、ひとりの子ども、あるいは地域などを単位として分析を深めていく方法を、事例研究とよぶ。精神科医が、ひとりの患者に対する治療の過程を分析して、臨床のレポートを作成する。こうしたスタイルを連想してもらえばよい。

先ほどの、遊びを例にした証拠固めの場合、①~④などは、こうした事例研究を方法論としてふまえている。このように、事例研究は、その事例をこまかく掘り下げる所以、質的な深さをもちうる。しかし、こうした反面、ある子ども、あるいは、ある地域の遊びの事例から、どの程度の一般化が図れるのかが疑問となる。

そこで、ある学校を例にすれば、子どもたち全員にアンケートを配ると、少なくとも、その学校に限るかぎり、全児童のデータ入手できる。したがって、一般化にあたっての問題は、少なくなる。こうした反面、アンケート用紙の作り方にもよろうが、アンケートでは、事例研究ほどの深まりは期待しにくい。

したがって、ごく大まかに分類するなら、調査の技法、つまり、証拠固めの技法として、事例研究とアンケートの2つの方法がある。

#### 事例研究

長所——質的に問題を掘り下げられる

短所——一般化をしにくい

#### アンケート

長所——全体の傾向を把握しやすい

短所——質的な掘り下げがむずかしい

のような対比が可能で、つきつめていえば、事例研究を通して質の深さを確保し、それと同時に、アンケートを配布して一般化を図るのが、調査を進めるさいのもっとも理想的な形と考えられよう。

事例調査やアンケート調査の具体的な展開の仕方については、以下、順を追う形で、それぞれの技法を紹介することにしたいが、ここでは、ひとくちに調査といっても、大別すれば、事例研究とアンケートの方式があるが、その他にも、さまざまな組み合わせがあることに留意してほしい。

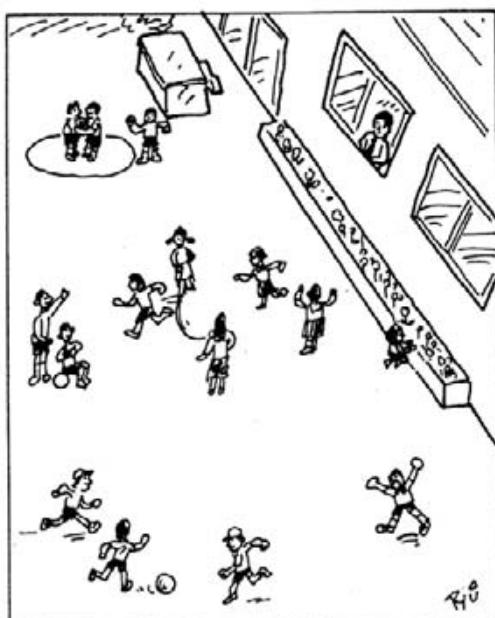
換言するなら、その人の置かれている状況に応じて、誰でも、その人なりの研究が可能で、一見平凡と思える方法でも、正確に積み重ねれば、それが秀れた研究になりうるのは、すでにくり返し指摘してきた通りである。

もう一度、遊びのテーマへ戻り、学級担任でも調査できそうな方法を考えてみよう。2時間目と3時間目の休み時間を素材として、クラスの中の男女各1名をマークし、その子たちの行動の記録をとってみる。どこで、誰と、どんな表情で、どんな行動をとったかをメモしておく。男女各1名が無理なら、火曜日は男の子、木曜日は女の子でもいい。そして、メモ用紙に簡単に整理しておき、それを1学期間まとめてみる。教室内の遊びの記録としては、おそらく、今まで試みられていないユニークな方法であろう。それと同時に、アンケート調査を配って、学年全体の遊びの姿を調べ、事例研究で質的に掘り下げる内容とアンケートとを合わせれば、研究としての精密さも高まってくる。

研究などというと、むずかしい感じがするが、ふだん気がかりに思っていることを、もう少し深く考え、そして、たしかめていく。いわば、こうした知的な好奇心を充たす過程が、研究である。それだけに、客観的に、納得できるステップを追ってあれば、どのような形のものでも、研究になりうる。というよ

り、ありふれていない方法論のほうが、むしろ、秀れた研究成果を期待できよう。

学級の子ども全員に、今もっている玩具を全部書いてもらう。あるいは、この1か月間に買った玩具を書かせる、マンガ雑誌との接し方を調べるなどという内容も、一見平凡の



ように見えて、積み重ね方によっては、遊びについての、また新しい資料集めの形となりうる。

したがって、子どもについて、何が問題なのかを考える。こうした形で、テーマを設定し、その中を、もう少しあみくだいて、いくつかの仮説を立てる。そして、自分にできる範囲で証拠を集めてたしかめていく。こうした形で、きちんと記録を残す。こうした過程が、研究の第一歩であろう。

何ごとにせよ、一気に大きな目標へたどりつくのは不可能に近い。まず、手近なところでウォーミング・アップをする。そして、それをくり返して、パワー・アップを図る。研究へ接近するために、何かの調査を、こじんまりとした形でよいから、まず、手がけてみるのをすすめたいと思う。

● 資料1 調査票見本



これはテストではありません。日本の子どもたちにたくさんおねがいして、  
その生活をしらべるためのものです。思つたことをそのまま答えてください。

やりかたの練習

あなたはカレーライスが好きですか？

とても  
すき  
かなり  
すき  
ふつう  
普通  
すこし  
くらい  
とても  
くらい

あなたがもしカレーライスを **かなりすき** だと思ったら  
上のように番号のところを○でかこんでください。

① まず学年などを書いてください。

- ① 学校の名まえ \_\_\_\_\_ 小学校  
② 学 年……… (4, 5, 6) 年 <○でかこむ>  
③ 男 女……… (1.男 2.女) <○でかこむ>

(これから、ずっと聞いていくのはあなたの友だちのことです。)

② あなたが **1年生** のとき、クラスの中でいつもいじめられていた子がいましたか。

1. いなかつた → ここに○をつけた人はつぎの 図までとばしてください

2. い た → それは何人ぐらいでしたか  

男子	人
女子	人

  
●

●では、そのいじめられていた子(何人もいたときは、あなたがいちばんよくおぼえている子)について、答えてください。

① その子をいじめていたのは、何人ぐらいでしたか。

1. クラスのはとんど全部の子  
2. 男子のはとんど全部の子  
3. 女子のはとんど全部の子  
4. 一部のグループの子  
5. ある一人の子 → 男でしたか、女でしたか (男・女)

② その子は、どんなふうにいじめられていきましたか。

- あつた なかつた  
A) ムシされ、なかまはずれにされていた………(イ・ロ)  
B) 悪口をいわれたり、からかわれていた………(イ・ロ)  
C) いじわるやいたずらをされていた………(イ・ロ)  
D) ぶなれたり、けられたりしていた………(イ・ロ)  
E) そのほか、どんなふうにいじめられていたか、くわしくおしえてください  
(どんなとき、どんなふうにいじめられたか、わかりやすく)

③ その子がいじめられていたことを、うけちらの先生は、知っていましたか。

ぜったい 知っていた	たぶん 知っていた	もしかしたら 知っていた かもしれない	たぶん 知らなかった	ぜったい 知らなかった
1	2	3	4	5

④ では、あなたが **2年生** のとき、クラスの中でいつもいじめられていた子がいましたか。

1. いなかった → ここに○をつけた人はつぎの図までとばしてください

2. い た → それは何人ぐらいでしたか

男子	人
女子	人

＊

※では、そのいじめられていた子（何人もいたときは、いちばんよくおぼえている子）について、答えてください。

① その子をいじめていたのは、何人ぐらいでしたか。

1. クラスのはとんど全部の子
2. 男子のはとんど全部の子
3. 女子のはとんど全部の子
4. 一部のグループの子
5. ある一人の子 → 男でしたか、女でしたか（男・女）

② その子は、どんなふうにいじめられましたか。

- A) ムシされ、なかまはずれにされていた……………〔 イ　・　ロ 〕  
 B) 悪口をいわれたり、からかわれていた……………〔 イ　・　ロ 〕  
 C) いじわるやいたずらをされていた……………〔 イ　・　ロ 〕  
 D) ぶたれたり、けられたりしていた……………〔 イ　・　ロ 〕  
 E) そのほか、どんなふうにいじめられていたか、（わしくおしえてください）  
 (どんなとき、どんなふうにいじめられたか、わかりやすく)

③ その子がいじめられていたことを、うけちらの先生は、知っていましたか。

ぜったい 知っていた	たぶん 知っていた	もしかしたら 知っていた かもしれない	たぶん 知らなかった	ぜったい 知らなかった
1	2	3	4	5

④ あなたが **3年生** のとき、クラスの中で、いつもいじめられていた子がいましたか。

1. いなかった → ここに○をつけた人はつぎの図までとばしてください

2. い た → それは何人ぐらいでしたか

男子	人
女子	人

＊

※では、そのいじめられていた子（何人もいたときは、いちばんよくおぼえている子）について、答えてください。

① その子をいじめていたのは、何人ぐらいでしたか。

1. クラスのはとんど全部の子
2. 男子のはとんど全部の子
3. 女子のはとんど全部の子
4. 一部のグループの子
5. ある一人の子 → 男でしたか、女でしたか（男・女）

● 資料1 調査票見本

② その子は、どんなふうにいじめられていきましたか。

- |  | あつた       | なかつた |
|--|-----------|------|
| ア) ムシされ、なかまはずれにされていた   | [ イ · ロ ] |      |
| イ) 悪口をいわれたり、からかわれていた   | [ イ · ロ ] |      |
| ウ) いじわるやいたずらをされていた   | [ イ · ロ ] |      |
| エ) ぶたれたり、けられたりしていた   | [ イ · ロ ] |      |
| オ) そのほか、どんなふうにいじめられていたか、くわしくおしえてください<br>(どんなとき、どんなふうにいじめられたか、わかりやすく) |           |      |

③ どのくらいの間、いじめが続きましたか。

1週間 ぐらい	2週間 ぐらい	1ヶ月 ぐらい	1学期間 ぐらい	もっと 長い間
1	2	3	4	5

④ その子がいじめられていたことを、うけものの先生は、知っていましたか。

ぜつたい 知っていた	たぶん 知っていた	もしやしたら 知っていた かもしれない	たぶん 知らないかった	ぜつない 知らないかった
1	2	3	4	5

⑤ あなたが **4年生** のとき、クラスの中でいつもいじめられていた子がいましたか(いま4年生の人は、いまのクラスのことについて答えてください)。

1. いなかつた → ここに○をつけた人はつぎの 図までとばしてください  
(いない)

2. い、た → それは何人ぐらいでしたか  
(いる) 男子 人  
        ▼ (ですか) 女子 人

までは、そのいじめられていた(る)子について、答えてください。(何人もいるときは、よ  
く知っている子について)

① その子をいじめていたのは、何人ぐらいでしたか。  
(いる) (ですか)

1. クラスのはとんど全部の子
2. 男子のはとんど全部の子
3. 女子のはとんど全部の子
4. 一部のグループの子
5. ある一人の子 → 男でしたか、女でしたか (男 · 女)

② その子は、どんなふうにいじめられていましたか。  
(いますか)

- |  | あつた       | なかつた |
|--|-----------|------|
| ア) ムシされ、なかまはずれにされていた   | [ イ · ロ ] |      |
| イ) 悪口をいわれたり、からかわれていた   | [ イ · ロ ] |      |
| ウ) いじわるやいたずらをされていた   | [ イ · ロ ] |      |
| エ) ぶたれたり、けられたりしていた   | [ イ · ロ ] |      |
| オ) そのほか、どんなふうにいじめられていたか、くわしくおしえてください<br>(どんなとき、どんなふうにいじめられたか、わかりやすく) |           |      |

③ どのくらいの間、いじめが続きましたか。(または 続いていますか)

1週間 ぐらい	2週間 ぐらい	1ヶ月 ぐらい	1学期間 ぐらい	もっと 長い間
1	2	3	4	5

④ その子がいじめられていた(る)ことを、うけもちの先生は、知っていましたか。(知っていますか)

ぜったい 知っていた	たぶん 知っていた	もししかしたら 知っていた かもしれない	たぶん 知らなかった	ぜったい 知らなかった
---------------	--------------	----------------------------	---------------	----------------

1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5

⑤ (5年生、6年生の人だけ答えてください。4年生は、図へ)

あなたが **5年生** のとき、クラスの中でいつもいじめられていた子がいましたか(5年生の人は、いまのクラスのことです)。

1. いなかった → ここに○をつけた人はつぎの図までとばしてください  
(いない)

2. いた → それは何人ぐらいですか  
(いる)

\*では、そのいじめられていた(る)子について、答えてください。(何人もいるときは、よく知っている子について)

⑥ その子をいじめていたのは、何人ぐらいでしたか。  
(る) (ですか)

1. クラスのはとんど全部の子
2. 男子のはとんど全部の子
3. 女子のはとんど全部の子
4. 一部のグループの子
5. ある一人の子 → 男でしたか、女でしたか (男・女)

⑦ その子は、どんなふうにいじめられましたか。  
(いますか)

- ア) ムシされ、なかまはずれにされていた……………[ イ · ロ ]  
 イ) 悪口をいわれたり、からかわれていた……………[ イ · ロ ]  
 ウ) いじわるやいたずらをされていた……………[ イ · ロ ]  
 エ) ぶたれたり、けられたりしていた……………[ イ · ロ ]  
 オ) そのほか、どんなふうにいじめられていたか、(わしくおしえてください)  
 (どんなとき、どんなふうにいじめられたか、わかりやすく)

⑧ どのくらいの間、いじめが続きましたか。(または続いていますか)

1週間 ぐらい	2週間 ぐらい	1ヶ月 ぐらい	1学期間 ぐらい	もっと 長い間
------------	------------	------------	-------------	------------

1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5

⑨ その子がいじめられていた(る)ことを、うけもちの先生は、知っていましたか。(知っていますか)

ぜったい 知っていた	たぶん 知っていた	もししかしたら 知っていた かもしれない	たぶん 知らなかった	ぜったい 知らなかった
---------------	--------------	----------------------------	---------------	----------------

1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5

⑩ ( **6年生** の人だけ、答えてください。4年生、5年生は 図へ)

あなたのいまのクラスの中で、いつもいじめられている子がいますか。

1. ない → ここに○をつけた人はつぎの図までとばしてください

2. いる → それは何人ぐらいですか  
(いる)

\*では、そのいじめられている子について、答えてください。(何人もいるときは、よく知っている子について)

⑪ その子をいじめているのは、何人ぐらいですか。

1. クラスのはとんど全部の子
2. 男子のはとんど全部の子
3. 女子のはとんど全部の子
4. 一部のグループの子
5. ある一人の子 → 男ですか、女ですか (男・女)

● 資料1 調査票見本

② その子は、どんなふうにいじめられていますか。

- |   | あつた       | なかつた |
|---|-----------|------|
| ア) ムシされ、なかまはずれにされている……………   | [ イ · ロ ] |      |
| イ) 悪口をいわれたり、からかわれている……………   | [ イ · ロ ] |      |
| ウ) いじわるやいたずらをされている……………   | [ イ · ロ ] |      |
| エ) ぶたれたり、けられたりしている……………   | [ イ · ロ ] |      |
| オ) そのほか、どんなふうにいじめられているか、(くわしくおしえてください<br>(どんなとき、どんなふうにいじめられているか、わかりやすく) |           |      |

③ どのくらいの間、いじめが続いていますか。

1週間 くらい	2週間 くらい	1ヶ月 くらい	1学期間 くらい	もっと 長い間
1	2	3	4	5

④ その子がいじめられていることを、うけもちの先生は、知っていますか。

ぜったい 知っている	たぶん 知っている	もしかしたら 知っている かもしれない	たぶん 知らない	ぜったい 知らない
1	2	3	4	5

⑧ 友だちからいじめられやすい子は、どんなタイプの子ですか（何人もいるときは、よく知っている子一人のことについて、答えてください）。

- |                                    | とても<br>とう | わりと<br>そう | まあ<br>もう | あまり<br>そうでない | ぜんぜん<br>そうでない |
|------------------------------------|-----------|-----------|----------|--------------|---------------|
| ① 運動がにがて……………                      | 1         | 2         | 3        | 4            | 5             |
| ② 自分勝手（わがまま）な子……………                | 1         | 2         | 3        | 4            | 5             |
| ③ まじめで、じょうだんの通じない子……………            | 1         | 2         | 3        | 4            | 5             |
| ④ おく病な（気の弱い）子……………                 | 1         | 2         | 3        | 4            | 5             |
| ⑤ いつもグズグズしてのろい子……………               | 1         | 2         | 3        | 4            | 5             |
| ⑥ 目立ちたがる子……………                     | 1         | 2         | 3        | 4            | 5             |
| ⑦ 何となくかっこ悪い子（やせっ……<br>ぱち、ふとっているなど） | 1         | 2         | 3        | 4            | 5             |
| ⑧ ふけつな感じのする子……………                  | 1         | 2         | 3        | 4            | 5             |
| ⑨ おしゃべりな子……………                     | 1         | 2         | 3        | 4            | 5             |
| ⑩ すぐだれかに頼ろうとする子……………               | 1         | 2         | 3        | 4            | 5             |
| ⑪ いつも先生にはめられようとする子……………            | 1         | 2         | 3        | 4            | 5             |
| ⑫ 勉強のにがてな子……………                    | 1         | 2         | 3        | 4            | 5             |
| ⑬ テレビやマンガの話が通じない子……………             | 1         | 2         | 3        | 4            | 5             |
| ⑭ いかにも弱そうな子……………                   | 1         | 2         | 3        | 4            | 5             |

⑨ クラスの友だちからいつもいじめられている子がいるとき、うけもちの先生は、どんなふうにしてあげたら、一番その子のためになると思いますか。

とても きさめ がある	わりと きさめ がある	あまり きさめ はない	もっといじめ がひどく なるだろう
-------------------	-------------------	-------------------	-------------------------

- ① クラスのみんなに「いじめることは悪いことだ」と、何度も話をする
- ② いじめているほうの子をよんて、いじめないよう、よく注意する
- ③ いじめられている子に、悪いところを直して、自分で解決するように話す
- ④ 知らないふりをして、だまっている

⑩ では、いつもいじめられてる子をたすけてあげるために、あなただったら、どんなふうにしますか。

ぜったい する	なぶん する	なぶん しない	ぜったい しない
------------	-----------	------------	-------------

- ① うけもちの先生に知らせてあげる
- ② その子のお父さんやお母さんに知らせてあげる
- ③ いじめているほうの子に、やめるように注意する
- ④ その子がいじめられそうになったら、みかた、になってやめさせる

⑪ あなたは、今までにクラスの同じ子や同じグループの人たちから、長いことくり返していじめられたことがありますか。

1. なかった → なかった人は、□ から答えてください

2. あつた

→ あつた人だけ、答えてください。→ 今までに \_\_\_\_\_ 回ぐらい

- ① それは、いつごろのことですか。 \_\_\_\_ 年生 \_\_\_\_ 学期ごろ  
(何回かあつた人は、最近のほうについて答えてください)
- ② あなたをいじめた子は、何人ぐらいですか。 ( ) 人ぐらい → 

男	人
女	人
- ③ 中心になってあなたをいじめた子は、あなたとどんな関係でしたか。

1. とてもなかよしの友だちだった

2. ふつうのつき合いをしていた子だった

3. 前からなかの悪かった子だった

④ あなたが、いじめられるようになったきっかけは、どういうことでしたか。

1. 相手の子とケンカしてから

2. 自分が何か悪いことをしてしまったから

3. 何も理由がないのに、とつぜんいじめられるようになった

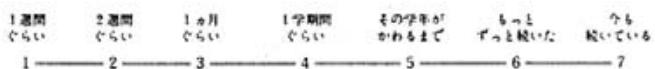
→ そのほか、いじめのきっかけや原因をわかりやすく書いてください

● 資料1 調査票見本

⑤ あなたはどんなふうにして、いじめられましたか。

- あつた なかった
- ア) ムシされ、なかまはずれにされた……………〔 イ □ ロ □ 〕  
イ) 悪口をいわれたり、からかわれたりした……………〔 イ □ ロ □ 〕  
ウ) いじわるやいたずらをされた……………〔 イ □ ロ □ 〕  
エ) ぶたれたり、けられたりした……………〔 イ □ ロ □ 〕  
オ) そのほか、どんなふうにいじめられていたか、くわしく書いてください

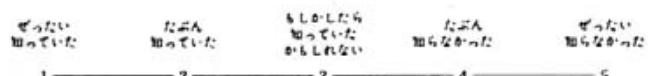
⑥ あなたがいじめられなくなるまで、どのくらいかかりましたか。



⑦ あなたは、いじめられていることを、だれかに話しましたか。話した人に○をつけてください。

- ア) だれにも話さなかった  
イ) 話した → 1. 先生 2. お父さんやお母さん  
3. なかよしの友だち 4. きょうだい  
5. そのほかの入 (だれですか)

⑧ あなたがいじめられていることを、クラスの先生は知っていましたか。



⑨ あなたがいじめられていることを知って、先生は、どんなふうにしてくれましたか。

1. いじめている子に注意してくれた  
2. 「自分でなんとか解決しなさい」と言った  
3. 何もしてくれなかっただ  
→ そのほか(先生が、だれに、どんなふうにしてくれたか、わかりやすくくわしく書いてください)

⑩ あなたがいじめられなくなるのに、ききめがあったのは、どんなことでしたか。あてはまるものに○をつけてください。

1. 先生が、いじめをやめさせるよう、いろいろしてくれたこと
2. お父さんやお母さんが、いろいろしてくれたこと
3. 友だちが、いろいろしてくれたこと
4. 自分がじっとがまんしていたら、相手があきらめてしまった
5. 自分がゆうきを出して、相手とケンカしたり、文句をいったこと  
→ そのほか（どんなことだったか、くわしく書いてください）  
(どうして、いじめられなくなったのですか)

⑫ あなたは、いまのクラスの友だちから、好かれているほうですか、嫌われているほうですか。

とても 好かれて いる	わりと 好かれて いる	少し 好かれて いる	あまり 好かれて いない	ぜんぜん 好かれて いない
-------------------	-------------------	------------------	--------------------	---------------------

- ① クラスの中で、あなたは、みんな…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5  
から好かれているほうですか

1人も いない	1、2人 いる	3～5人 いる	10人 ぐらい	もっと たくさんいる
------------	------------	------------	------------	---------------

- ② クラスの中で、なかのいい友だち…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5  
は、何人ぐらいいますか

1人も いない	1人 いる	2、3人 いる	4、5人 いる	10人 近くいる	もっと たくさんいる
------------	----------	------------	------------	-------------	---------------

- ③ クラスの中で、あなたにいじわる…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 ————— 6  
する子は、何人ぐらいいますか

⑬ あなたは、つぎのような気持ちになることがありますか。

しょっちゅう ある	ときどき ある	たまに ある	あまり ない	ぜんぜん ない
--------------	------------	-----------	-----------	------------

- ① 学校を休みたいなあとと思うことが…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5

しょっちゅう ある	ときどき ある	たまに ある	あまり ない	ぜんぜん ない
--------------	------------	-----------	-----------	------------

- ② クラスの中で、なかもはれにされるんじゃないかと、心配になる…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5  
ことが

しょっちゅう ある	ときどき ある	たまに ある	あまり ない	ぜんぜん ない
--------------	------------	-----------	-----------	------------

- ③ 自分は、友だちを作るのがにがて…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5  
なほうだと思うことが

しょっちゅう ある	ときどき ある	たまに ある	あまり ない	ぜんぜん ない
--------------	------------	-----------	-----------	------------

- ④ 友だちといいるより、一人でいるは…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5  
うが楽しいと思うことが

(これで終わりです。どうもありがとうございました。)

















● 資料A 自由記述からの抜粋

《1、2年生のいじめの内容》

① 悪口 からかい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・走のが遅くて、みんなに「のろま」とよばれていた</li> <li>・給食のとき、いつも牛乳が飲めずバカにされていた</li> <li>・とび箱ができなかったりするとひやかされた</li> <li>・外国から来た人だから「日本語がしゃべれないだろう」とかいった</li> <li>・太っている子だったから、「ひやっかんデブ」といわれていた</li> <li>・その子は髪の毛が少なくて、そこをさわったりして、からかわれた</li> <li>・バイキン扱いや、背が低いことを目の前でいう</li> <li>・「メガネ・メガネ」とからかった</li> <li>・帰るとき「バーカ」と言って帰る</li> <li>・何かものをいうと「バーカ」「アーホ」などといわれる</li> <li>・「お前くさい」とかランドセルが古いから、「それ、ドブからとってきたのだろう」とか言っていた</li> </ul>
② いじわる いたずら	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝、教室に入れてやらなかった</li> <li>・むりやりトイレに入れたり、物を投げられたりした</li> <li>・物をとって、返さないようバスした</li> <li>・廊下を歩いていたら、足をひっかけられた</li> <li>・放課後、物をかくされたり、クツをかくされたりした</li> <li>・プールがあると、服をかくされる</li> <li>・テストの点をみんなに見せたり、手紙をクチャクチャにされた</li> <li>・「教科書かせ／かさないといじめるぞ」とおどしていた</li> <li>・イスにゴキブリの死んだのを置いて「すわれ」といわれていた</li> <li>・机の中にカエルを入れた</li> <li>・そうじの時、「その子の机運ぶなよ」といって運ばなかった</li> <li>・ぞうきんで顔をふかれてたりした</li> <li>・つねる、髪をひっぱる</li> </ul>
③ 無視 仲間はずれ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理科の実験を一人だけやらせもらえなかった</li> <li>・ドッジ・ボールに入れてもらえなかった</li> <li>・おにごっこでおにばかりやらせた</li> <li>・帰りに誰も一緒に帰りたがらない</li> <li>・三度ぶつけのとき、その人を集中しておいつめて泣かす</li> <li>・その人にさわるとアカがつくといってさわらないし、近よらないようにした</li> <li>・ちょっとでも近づくと「ふけつ」「近よるな」「あっちいってよ」という</li> </ul>
④ ぶたれ けられる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あるグループの子が気げんの悪い時、暴力をふるう</li> <li>・弱い者が強い者にちょっと気にかかるなどをいうとなぐって泣かす</li> <li>・うでをねじったり、足をひっぱったりした</li> <li>・ランドセルをつかんでふりまわす</li> <li>・ある子が大将みたいになって、ムシャクシャすると本でぶったりした</li> <li>・集団で「〇〇をいじめる会」みたいのを作って、ぶったり、けったりしていた</li> <li>・ボールで顔をねらったり、石をわざとあてた</li> <li>・なわとびでぶったり、物をぶつけた</li> </ul>

## 《3、4年生のいじめの内容》

① 悪口・からかい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉がはっきり言えないからといってからかった</li> <li>・太っていたので「ぶた」とか「デブ」とかいわれていた</li> <li>・足が遅かったので「短足」といってからかったり、鬼ごっこ時などからかってに鬼にして、足が遅いのをからかったりした</li> <li>・ちょっとまちがうとすぐからかう</li> <li>・「おまえ算数ができないな」といっていじめた</li> <li>・テストができないで、男子のほとんどが机の周りに集まって、「こんな問題できないの」とはやした</li> <li>・「びんぼう人」とかいわれていた</li> <li>・「おまえ、親の失敗作」といわれていた</li> <li>・弱くて、すぐ泣くから、ゴキブリとか虫とかでからかわれた</li> <li>・一人がやっていると調子にのって、みんなで悪口をいったりした</li> <li>・「おかも、おかま」とバカにされた</li> <li>・男子全員で「〇〇キン」というバイキンを作つてからかった</li> <li>・「ふけつだ」「よるな、バーカ」「くさい、くさい」などと言われていた</li> </ul>
② いじわる・いたずら	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふで箱、上グツをかくされたり、ボール遊びでわざとねらわれた</li> <li>・物をとったり、よびすてにする</li> <li>・帽子を電線につるしたり、かくした</li> <li>・自分が理科の時間に折ってしまった磁石とその人の磁石を取りかえたりした</li> <li>・「〇〇のバカ」と電信柱にかかれた</li> <li>・何かとこきつかわれた</li> <li>・ぞうきんを全部片づけさせたり、ボールを全部片づけさせたりする</li> <li>・みんなでズボンを脱がせた</li> <li>・何をするにも「ああだの、こうだの」とけちをつけたり、勝手に物をとった</li> <li>・みんなで悪口を書いた手紙を渡したり、その子の給食のもち物をみんなで残したりした</li> <li>・帰りの会のときに、先生がいないと、「なぜ〇〇さんは花を見てたんですか」とちょっとしたことを議題にして、その子を責めた</li> </ul>
③ 無視・仲間はずれ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼休みや給食の時、班に入れなかった</li> <li>・二人組をつくるとき、いつも一人にした</li> <li>・一緒に実験したり、給食を食べたりするとき「フケツだ」と無視された</li> <li>・クラス全員で、ドッジボールの時集中してその人をねらった</li> <li>・クラスで物がなくなったりすると、その子のせいに決めつけた</li> <li>・遊んでいた時、するいことをしたのがきっかけで女子のほとんどが無視するようになった</li> <li>・「おせっかい」で、先生がいるといい子ぶるので無視された</li> <li>・「気持ち悪い」とか「あっちにいけ」とかいつも仲間はずれにされた</li> <li>・その子がさわるとバイキンがつくというので、みんなその子が来るとよけた</li> <li>・近づくだけでとびのかれたりする</li> </ul>
④ ぶたれる・けられる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校からの帰り、かこまれて、きついことをいったり、たたく、けるなどの暴力をうけた</li> <li>・おさえつけて、けとばす</li> <li>・プロレスのわざをかけられた</li> <li>・プロレスごっこ時の、都合がいいよう実験材料みたいに扱う</li> <li>・相手がむしゃくしゃしている時、やりたくないのにプロレスの相手にさせてわざをかけた</li> <li>・洋服を汚されたり、蹴って跡をつけた</li> <li>・自分が悪いのに、その人にあたったり、けったりした</li> <li>・休み時間にいろいろ自分の有利になることを命令して、命令をきかないと暴力をふるった</li> <li>・何でもうたがわれて、リンチをうける</li> <li>・サッカーボールをあてる</li> <li>・近よると「気持ち悪いな」とけとばす</li> </ul>

● 資料A 自由記述からの抜粋

《5、6年生のいじめの内容》

① 悪口・からかい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・髪の毛がうすかったのでいつも「ハゲ・ハゲ」とからかわれた</li> <li>・「みなザル」とあだなをつけて追い回してからかう</li> <li>・「イモ」とか「おかま」とか、しつこく悪口をいう</li> <li>・すこしグズグズするとすぐ文句をいわれる</li> <li>・何か発表ようとすると「きどり」とかいわれたり、泣くまでからかわれた</li> <li>・「こいつ1年間フロに入っていないんだぜえ」「くさいなあ」とかかってにいう</li> <li>・ちょっとうそつきな子でふけつなので、「シラミがいる」とか言っていた（とうとう二学期から学校に来なくなり、みんなで来させようとしたけどだめでした）</li> </ul>
② いじわる・いたずら	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テストの点が悪かったりするとみんなにばらした</li> <li>・運動が苦手なので走り回らされた</li> <li>・その子を音楽室のロッカーに閉じこめたりした</li> <li>・バスケットの練習のときズルをするから、ボールをぶつけたり、わざと強いボールを出したりした</li> <li>・ズボンを脱がれたり、パンツを脱がれたりした</li> <li>・いたずら電話をかけたり、うその手紙を書いたりした</li> </ul>
③ 無視・仲間はずれ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「クライ」から仲間はずれにされた</li> <li>・みんなの中に入ろうとすると逃げられた</li> <li>・「くさいからあっちに行け」とか「あいつがいたら終わりだ」とか</li> <li>・歩くだけで「近よるな」と言われ、近よるとみんな逃げる</li> <li>・サイン帳など書かしてやらず、いつものけものにされた</li> <li>・よりつかなかったり、その子の使用した物（水道のじゃ口など）を使わなかったりした</li> <li>・忘れ物が多く、不潔だったので「何回キンがついた」とか「さわると〇〇キンがつく」といって仲間はずれにした</li> <li>・男子が「〇〇キン」と言って、なすり合ったり、歌まで作ったりした</li> <li>・その人がさわったら「オエーッ」とか「汚ない」とかいっていじめた</li> <li>・「イヤーネ」と休み時間などに話している。その子と話してあげようとすると今度は私が無視された。それを見ていたみんなは、こわくて誰も話しかけもしなくなった</li> </ul>
④ ぶたれる・けられる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何もしていないのに、ぶったり、けったりして泣かし、他の子がちょっかいを出しては、相手をおこらせておもしろがる</li> <li>・何かというと「なまいき」とか言われ、ぶたれたり、けられたりした</li> <li>・放課後など残って、1人の人が命令して、ほかの人がその人をぶったりけったりして「リンチ」みたいなことをしていた</li> </ul>